



令和6年9月10日発行

演劇・映画の専門図書館

松竹大谷図書館

ニューズレター

No. 318(2024年9月)

■クラウドファンディング開始のお知らせとご支援のお願い



当館では、9月3日よりクラウドファンディングを開始いたしました！

松竹大谷図書館 | 演劇・映画の宝箱、貴重資料を未来へ【第13弾】 <https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan13>

これまで当館では、12回のクラウドファンディングに挑戦してきました。

演劇・映画の資料を守り、次世代へ受け継いでいきたい——たくさんの方々が当館の活動主旨に共感し応援してくださったおかげで、過去全てのプロジェクトが成立し、運営資金不足の中では叶わなかった資料の修繕や、保存環境の設備改善などに取り組むことができました。本年13回目のクラウドファンディングを通じて、当館の使命である「映画・演劇の貴重資料を守り、これからも増え続ける資料を未来へつないでいく」ということへの想いを、これまでご支援いただいた皆さま、そして新たに当館を知っていただく方々へお伝えし、末永く応援していただくきっかけにしたいと考えております。

今回いただいたご支援は、図書館の貴重資料保存の要である電動移動書架（1ブロック分）のモーター交換費と、劇作家・北條秀司が当館へ託した唯一無二の資料、スクラップブックなどの保存費用として大切に活用させていただきます。

また本年からはクラウドファンディングならではのグッズや体験をお楽しみいただくコースに加え、通常の公益財団法人への寄附同様、寄附金控除が受けられるコースが追加となり、ご支援方法の選択肢が広がりました！ぜひお好きな方法でご支援を賜わることができましたら幸いです。

「松竹大谷図書館の歴史と未来の守り手」として、仲間になってくださいませんか？

皆さまのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

プロジェクトページURL
QRコード



目次:			
クラウドファンディング開始のお知らせとご支援のお願い	1	新規登録資料案内	3
北條秀司スクラップブック保存プロジェクト特別企画展「初展示！劇作家・北條秀司の貴重資料たち」	2	公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	4
歌舞伎座筋書「レトロ写真館」連載：9月「手紙、書状」	2	松竹大谷図書館へのご来館に關しましてのお願い	4
新たに資料をご寄贈くださった方々	3	利用案内	4
新着資料案内	3		

■北條秀司スクラップブック保存プロジェクト特別企画展 「初展示！劇作家・北條秀司の貴重資料たち」

当館では、劇作家・北條秀司（明治35[1902]年11月7日～平成8[1996]年5月19日）が作品の上演ごとに作成し、昭和58[1983]年に当館へ寄贈されたスクラップブックなど約600点を所蔵しています。

『王将』、『太夫さん』、『狐狸狐狸ばなし』——現在も上演され続ける人気戯曲は、いかに生み出されたのか？その手がかりを知る貴重資料「北條秀司スクラップブック」が、経年劣化のため保存状態が悪化しています。そこで当館ではこの度、北條秀司が当館に託した唯一無二の資料を守り、次世代まで活用していくため、クラウドファンディングにて保存費用のご支援の募集を開始いたしました。

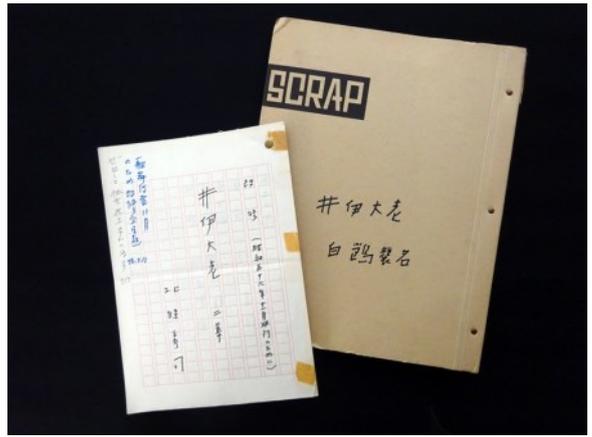
松竹大谷図書館 | 演劇・映画の宝箱、貴重資料を未来へ【第13弾】

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan13>

これまでには主に演出家や研究者に公開し、作品の上演や研究などに役立てられてきた貴重な資料ですが、この機会に、ぜひ皆様にもスクラップブックの原物資料をご覧いただこうと、今回の特別企画展を開催する運びとなりました。演劇・映画台本



等の関連資料と共に、北條秀司スクラップブックのなかから比較的状态の良い3点を展示しております。なおブックトラック上の戯曲全集や書籍は、手にとってお席でゆっくりとご覧いただけます。



上の写真は、展示資料のうち北條秀司スクラップブック「井伊大老 白鷺襲名」と、『井伊大老』改修原稿です。昭和56[1981]年11月歌舞伎座の高麗屋三代襲名興行の際に作成された資料で、自筆の原稿はスクラップブックに挟み込まれていました。表紙には、「歌舞伎座11月のため改修（上屋敷）56.7.13」と記載されています。

このように、北條秀司スクラップブックは各作品の制作過程をも知ることができる貴重な資料です。この貴重資料を守るため、皆さまのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

北條秀司スクラップブック保存プロジェクト特別企画展 「初展示！劇作家・北條秀司の貴重資料たち」

展示期間：令和6[2024]年9/2～10/30

於 閲覧室／演劇・映画の専門図書館（公財）松竹大谷図書館

■歌舞伎座筋書「レトロ写真館」連載：9月「手紙、書状」

当館デジタルアーカイブより、選りすぐりの歌舞伎ブロマイドをご紹介する歌舞伎座筋書の連載「明治大正昭和 レトロ写真館」。今月9月のテーマは「手紙、書状」です。

レトロ写真館に掲載した写真の中に『名工柿右衛門』がありましたが、こちらには同じ構図で作られた着色カラー絵葉書をご紹介します。裏面の切手貼付位置には、「大入」と印刷されていて、観劇のお土産品として愛好されたことがわかります。

『名工柿右衛門』は歌舞伎座の座付き作者であった榎本虎彦の作で、大正元（1912）年11月歌舞伎座で初演されました。いずれも陶工を主人公とした、フランスの劇作家ブリューによる『ベルナル・パリッシー』という戯曲が下敷きになっているという説や、イギリスのアーサー・ジョーンズの戯曲『ザ・ミドルマン』を基にしたという説があります。

初代酒井田柿右衛門が苦労を重ねてついに赤絵磁器の焼成に成功したエピソードに、柿右衛門の娘おつうの恋愛悲劇が絡む世話物で、主人公の柿右衛門を演じた十一世片岡仁左衛門の名演は評判を呼び、今日まで当り役として伝えられています。

《松竹大谷図書館所蔵・演劇写真検索閲覧システム》

https://www.dh-jac.net/db/butai-photo/search_sol.php



新たに資料をご寄贈くださった方々

(敬称略・順不同/2024年7月まで)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、シナリオ・センター、株式会社日本舞踊社、銀座百店会、文学座、長谷川紳之介、帝国劇場、銀座 博品館劇場、丸善雄松堂株式会社、国立劇場、山口博哉、シアタークリエ、協同組合 日本映画撮影監督協会、劇団民藝、株式会社OSK日本歌劇団、有限会社合同通信社、樽松大剛、劇団銅鑼、日本映画テレビプロデューサー協会、ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ、東宝株式会社ライツ事業部、キネマ旬報社、(株)近代映画社、公益社団法人日本照明家協会、若林さだ吉、一般財団法人新鷹会、劇団俳優座、株式会社セクターエイティエイトKENSYO編集部、おとなのデジタルTVナビ編集部、無声映画鑑賞会、BS松竹東急、人形劇団ブーク、丸茂電機株式会社、株式会社オフィスタカヤ、公益社団法人日本演劇興行協会、国立映画アーカイブ、東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、公益財団法人日本近代文学館、劇団青年座、博物館明治村、文京ふるさと歴史館、明治学院大学図書館、丹野達弥、日本大学芸術学部演劇学科、松竹ブロードキャスティング(株)

どうもありがとうございました

新着資料案内

(ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系8月演劇公演資料◆		○… 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『ゆうれい貸屋』	○	○		
	『鶉の殿様』	○	○		
	『梅雨小袖昔八丈 髪結新三』	○	○	○	○
	『艶紅曙接拙 紅翫』	○	○		
	『狐花 葉不見冥府路行』	○	○		
新橋演舞場	『小林幸子60周年記念公演 in 新橋演舞場』				
	『OSK日本歌劇団 レビュー 夏のおどり』			○	○
	『カルメン故郷に帰る』			○	○
松竹座	『関西ジュニア サマバケ 2024』				
南座	『星列車で行こう』			○	○

◆映画パンフレット◆(順不同)『ブルーピリオド』『エア・ロック 海底緊急避難所』『マンガ家、堀マモル』『サユリ』『フォールガイ』『ねこのガーフィールド』『モンキーマン』『ラストマイル』『ACIDE アシッド』『映画 THE3名様Ω これってフツーに事件じゃね?!』『劇場版 ウマ娘 プリティーダービー 新時代の扉』『刀剣乱舞 廻々伝 近し侍らうものら』『映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記』『ボレロ 永遠の旋律』『インサイド・ヘッド2』『デッドプール&ウルヴァリン』『僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト』『トップをねらえ! 劇場版| | トップをねらえ2! 劇場版』

◆演劇雑誌◆(順不同)『Confetti』2024年September/『SePT倶楽部 information』2024年6月号/『あぜくら』2024年8月号/『ほうおう』2024年10月号/『ラ・アルプ』2024年9月号/『歌劇』2018年9月号, 12月号/『歌舞伎座ニュース』12号/『歌舞伎座掌本』昭和37年6月/『劇評』第29号/『神戸女子大学古典芸能研究センター紀要』18号/『大向う』令和6年8月号/『日本照明家協会誌』2024年8月号/『日本舞踊』76巻9月号/『悲劇喜劇』2024年9月号

◆映画雑誌◆(順不同)『FLIX』2024年10月号/『SCREEN』2024年10月号/『TVガイド』2024年8/9号, 8/16号, 8/23号, 8/30号/『おとなのデジタルTVナビ』2024年10月号/『キネマ旬報』2024年9月号, キネマ旬報NEXT Vol. 57/『シナリオ』2024年10月号/『シナリオ教室』2024年9月号/『ドラマ』2024年9月号/『ピクトアップ』2024年10月号/『映画テレビ技術』2024年9月号/『映画ビジネス』1301号, 1302号, 1303号, 1304号, 1305号, 1306号, 1307号, 1308号, 1309号, 1310号, 1311号, 1312号, 1313号/『映画芸術』488号/『映画時報』2024年7月号, 8月号/『映画秘宝』2024年10月号/『日経エンタテインメント!』2024年9月号/『日本アカデミー賞』2024年第47回/『文化通信ジャーナル』2024年9月号

◆他社演劇公演資料(6月-8月)◆(順不同)『朗読の日』博品館劇場プログラム/『朗読劇ニュー・ルネッサンス・イン・パリ』博品館劇場プログラム/『Curious George The Golden Meatball おさるのジョージ』博品館劇場プログラム/『ミュージカル モダン・ミラー』シアタークリエプログラム/『6006(ロクゼロゼロロク)』博品館劇場プログラム/劇団俳優座『被爆樹巡礼/犬やねこが消えた』俳優座スタジオプログラム、台本

◆映画資料◆(順不同)『アイドルマスター シャイニーカラーズ 2nd season 第2章』パンフレット/『恋を知らない僕たちは』ポスター、パンフレット、台本/『ラブライブ!虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会 完結編 第1章』パンフレット

新規登録資料案内

(順不同)

新しく受入れた資料をご案内いたします

『鋼の女 最後の警女・小林ハル』『地域文化創出の社会的ネットワーク 名古屋の事例から 研究ノート』『芝居のある風景』『三谷幸喜のありふれた生活17 未曾有の出来事』『舞台芸術に携わる人のためのアーカイブガイドブック ファーストステップガイド』『Donuts book 実践編 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館ドーナツ・プロジェクト』『演劇年鑑 2024』『KAAT神奈川芸術劇場2011→2014』『KAAT神奈川芸術劇場2020→2021』『国際演劇交流セミナー2023』『戦時下の演劇 国策

劇・外地・収容所』『日本の演劇 未来プロジェクト2022』『日本の演劇 未来プロジェクト2023』『23日本の人形劇(日本人形劇年鑑2023年版)』『文楽名鑑2023』『上方落語図録』『俺たちの圓朝を聴け! 牡丹灯籠』『金田一耕助語辞典 名探偵にまつわる言葉をイラストと豆知識で頭をかきかき読み解く』『水木しげるの泉鏡花伝』『太田省吾 生成する言葉と沈黙』『文豪ナビ藤沢周平』『鏡花の家 泉鏡花生誕一五〇年記念』

訃報

平成29年5月より当財団の評議員にご就任いただいております弁護士の中野春芽先生(69歳)が8月20日に逝去されました。

故人を偲び、衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

公益財団法人松竹大谷図書館

公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載)令和6[2024]年8月にご支援いただきました

法人・団体 (50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
有限会社合同通信社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター
松竹音楽出版株式会社
松竹芸能株式会社
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

どうもありがとうございます

松竹大谷図書館へのご来館に關しましてのお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。

随時お電話での確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認ください。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

《現在のご利用について》(※2024年7月1日改定)

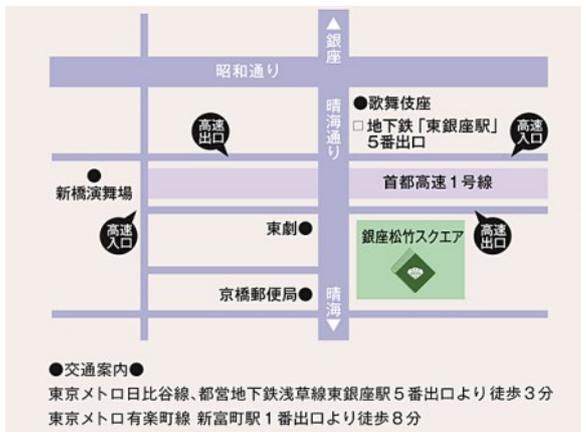
- 開館時間 10:00~17:00 ※ご予約なしでご利用いただけます
- 閲覧予約サービス
閲覧席及び閲覧資料の事前予約ができますので、ぜひご利用ください。
松竹大谷図書館 03 (5550) 1694 (平日10時~17時)
- 手指消毒用のアルコールをご用意しております。

《ご予約について》

- ★10時から17時まで、毎正時より1時間単位でご利用いただけます。
- ★お名前、人数、ご希望日時(○月○日○時より○時まで)、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせください。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用いただけない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索：<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら：https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/current_usage_20240701/



- 利用案内●[開館時間]平日10:00~17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
[入館料]無料/[コピーサービス] A4 1枚 白黒50円、カラー150円・B4 1枚 白黒100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分/東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

公式HP



公式Facebook



公式Instagram



公式X



編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館
〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階
TEL:03-5550-1694
公式HP <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>